

仙台七夕まつり

8月6・7・8日開催!

仙台的夏を彩る「仙台七夕まつり」が、いよいよ開催されます。
 今年は、昨年を引き続き、協賛会独自のガイドラインに基づいた感染症対策を講じながらの開催となります。
 本コーナーでは、今年の仙台七夕まつりの概要や、仙台商人の開催にあたっての思い、安心してお出掛けいただけるよう、期間中の主な感染症対策を紹介いたします。

今年の仙台七夕まつりにおける主な感染症対策

今年も新型コロナウイルスの感染ステージごとの対策を示した協賛会独自の感染防止対策ガイドラインに基づき、市民・県民の皆さんに楽しんでいただける安全・安心な七夕まつりとなるよう準備を進めています。

飾り付け高さの統一ルールの設定・吹き流しの除菌

接触感染を防止するため、中心部商店街では、飾り付けの最短地上高を2メートル以上と設定します。また、抗菌作用のあるスプレーを吹き付けることで、感染症対策を徹底します。



全参加商店街に対し、店頭販売方法について統一ルールを設定

- ① 物販・販売可
- ② 食料・販売不可
- ③ 飲料…ふたやキャップ等がついている飲料のみ可 (酒類等のアルコール類の販売は禁止)

「コロナ対策ステーション」の設置

期間中、中心部商店街アーケード内2カ所(中央通の常陽銀行付近、東一番丁通のZARA付近)に「コロナ対策ステーション」を設置し、通行人等に手指消毒やマスク着用の協力を促します。

アーケード内共用部のアルコール消毒

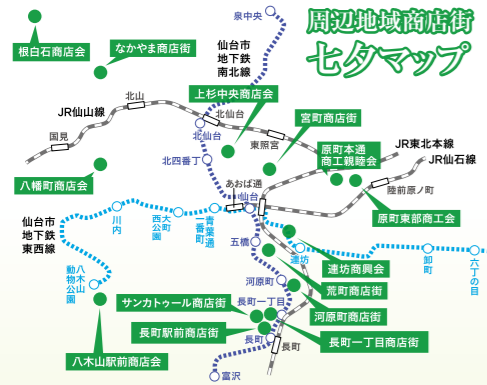
中心部商店街アーケード内に設置してあるベンチなど、接触頻度の高い共用物等の除菌を行います。

アーケード内での感染予防のための相互通行の実施

感染予防のため、中心部商店街アーケード内の相互通行(右側通行優先)を推奨します。



仙台七夕マップ



児童生徒による七夕飾りが3年ぶりに掲出されます!
 仙台市教育委員会による「故郷復興プロジェクト」の一環として実施されている市内の小中学生が折った約8万羽の折り鶴で作られる七夕飾りが、3年ぶりに掲出されます。今年は、「子どもたちの思いが空まで届くように」という意味が込められた白と空色(オゾンブルー)でできた鶴の吹き流しで、復興支援への感謝の思いを伝えます。掲出場所: 藤崎本館前一番町スクエア



仙台七夕まつり協賛会では、今年も皆さんに安全・安心に祭りを楽しんでいただけるよう、感染症対策を講じて開催します。各商店街の趣向を凝らした七夕飾りをぜひお楽しみください!

※本特集に掲載している内容は7月19日時点の情報です。新型コロナウイルスの感染ステージによって、開催内容および実施される感染症対策が異なります。最新情報は、仙台七夕まつりホームページ等でご確認ください。

☎ 仙台七夕まつり協賛会
 (事務局: 仙台商工会議所)
 TEL022-265-8185



公式ホームページ



フェイスブック



インスタグラム



LINE公式アカウント



山口哲男氏
 仙台七夕まつり協賛会
 実行委員会
 笹飾り・行事部長
 やまぐち てるお

私たちのまつりを、地域一丸となって盛り上げましょう。

今年の七夕まつりは例年並みの形での開催となり、率直にうれしく思っています。中止となった2020年、私は、七夕を開催するはずだった期間に周辺地域も含めた各商店街を回ったのですが、そこには、できる範囲での飾り付けをすることで、来街者の方におもてなしの心を伝えようという強い意思がありました。それは、規模を縮小して開催した2021年も同様でした。
 思い返せば、七夕まつりが戦後に復活したときも、東日本大震災の年に開催したときも、たくさんの感謝や願いが込められていました。今もたくさんの困難がありますが、それを克服していくためにも、できるだけ多くの市民・県民の皆さんにお越しいただき、自分たちの地域のお祭りを誇りに思いながら、飾りをめでていただきたいと思います。そして、できれば飾りを掲出しているお店の方に「良かったよ」と一声掛けてください。飾りを介した交流が七夕の魅力でもあります。ぜひ、私たちの仙台七夕まつりを皆で盛り上げましょう。